

令和6年度 年間学習指導計画案

科目	看護情報	単位数	2単位	学年・学科・コース	3年・衛生看護科
使用教科書	医療・看護系のため情報リテラシー (東京図書) Excel でまなぶプログラミング (実教出版)		副教材等	なし	

1. 学習の到達目標と評価の観点

学習の到達目標	<p>看護の見方・考え方を働かせ、看護情報に関する実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、看護の実践に必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護情報について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。 ・看護情報に関する基本的な課題を発見し、看護の職業倫理を踏まえて合理的かつ創造的に解決する力を養う。 ・看護情報について、よりよい看護の実践を目指して自ら学び、人々の健康に関する課題解決に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。
---------	--

評価の観点		
a. 知識・技能	b. 思考・判断・表現	c. 主体的に学習に取り組む態度
看護の実践に必要な保健医療福祉に関わる情報と個人情報及び、それらを実際の看護で活用するための知識と技術を身に付けている。	看護の実践に必要な多職種で共有する情報と情報活用に関する課題について、関連する法・制度、情報セキュリティ、職業倫理を踏まえて解決する能力を身に付けている。	人々の健康に関する課題の解決に当たっては、情報と情報技術の適切な活用を目指し、情報の管理や取扱いに責任をもち、主体的かつ協働的に看護の実践に取り組む態度を身に付けている。

2. 学習計画及び評価規準、評価方法

月	学習項目	学習内容(ねらい)	評価の観点			評価規準	評価方法
			a	b	c		
4 5 6 7 8	情報社会の倫理と責任	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会の特徴 ・情報社会の倫理 ・情報を扱う個人の責任 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・情報社会の特徴と個人の責任について理解できる。 ・情報社会の特徴と個人の責任に関する課題を発見し、倫理観を踏まえて解決策を見いだすことができる。 ・情報社会の倫理と個人の責任について自ら学び、適切な情報の取扱いに主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 	定期考査 授業態度 発問評価 提出物 小テスト
9 10 11 12	看護における情報の活用と管理	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療福祉分野の情報 ・情報システムの特徴 ・情報の活用 ・情報の管理 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・看護における情報の活用と管理について理解するとともに、関連する技術を身に付けることができる。 ・看護における情報の活用と管理に関する課題を発見し、倫理観を踏まえて合理的かつ創造的に解決策を見いだすことができる。 ・看護における情報の活用と管理について自ら学び、看護における課題解決に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 	定期考査 授業態度 発問評価 提出物 小テスト
1 2	看護における課題解決	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に応じた情報収集 ・情報分析と解決方法 ・情報の発信方法 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・看護における課題の発見から解決の過程について理解するとともに、関連する技術を身に付けることができる。 ・看護における基本的な課題を発見し、倫理観を踏まえ情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用して解決策を見いだすことができる。 ・看護における課題の発見から解決の過程について自ら学び、情報及び情報技術の適切かつ効果的な活用に主体的かつ協働的に取り組もうとしている。 	授業態度 発問評価 提出物 小テスト